

## 学習のすすめかた（第1学年 技術）

### ○技術の学習でめざすもの

- ・実践的体験的な学習活動を通して、材料と加工、生物育成及び情報に関する基礎的基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てること。
- ・生活や技術について関心を持ち、生活を充実向上させるために進んで実行しようとする事。
- ・生活について見直し、課題の解決を目指して工夫し、創造することができること。
- ・生活に必要な基礎的技術を身につけること。
- ・生活や技術に関する基礎的知識を身につけ、生活と技術との関わりについて理解することができること。

### ○学習内容について

学 習 計 画			
学期	月	学 習 単 元	試験
前期	5	○ガイダンス ●技術と生活、技術の役割 ●生活の向上、産業の発展と技術	定期テスト①
	6		
	7		
後期	8	○1編 材料と加工に関する技術 ●製図 ●木材の性質 ●木工作品の製作	定期テスト③
	9		
	10		
	11	○3編 生物育成に関する技術	
	12		
	1		
2	○4編 情報に関する技術 ●情報とコンピュータ ●情報モラル ●コンピュータの基本的な構成と基本操作と情報通信ネットワークの利用	定期テスト④	
3			
			○まとめ

### ○評価・学習内容について

評価にあたって

	観 点	評価の場面・方法
知識・技能	生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身につけている。	・作業や実習の技能 ・定期テスト
思考・判断・表現	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	・主に既習事項の活用状況や実際の場面で工夫したり創造したりする状況等
主体的に学習に取り組む態度	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	・作業や実習への積極性、毎時間の学習への取り組み状況

\* 定期テスト、実習作品締切日、実技テストなどの当日に、何らかの理由で学校を欠席した場合は、その理由を登校した日から遅延なく教科担任に自ら申し出て、その指示に従ってください。申し出がない場合は、教科担任がその旨判断します。